



全日本選手権に向けて意気込む八学大の選手ら
=22日、八戸市庁

八学大男子バスケット部

初のインカレへ闘志

バスケットボールの全

日本大学選手権（29日～12月15日・東京など）に、八学大男子が初出場する。選手たちは青森県、東北の代表として恥のないプレーを―と意気込んでいる。

東北大学リーグ1部の八学大は、6チームによる総当たりリーグ戦（1次リーグ）で3勝2敗となり、2次リーグへ進出。最終成績で3位に入り、選手権の出場権を獲得し

た。

22日は、橘勇佑監督と選手ら4人が八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に出場を報告。坂本蓮主将は「代表として恥のないプレーをしたい」、福島海弥副主将は「相手の勢いに負けず、爪痕を残したい」とそれぞれ闘志を燃やした。

八学大の初戦は12月4日。横浜市の横浜武道館で名古屋学院大と対戦する。
（千葉達也）